

第260回
9.15日
12:30開演

半蔀



能
半蔀
大島衣恵

主な出演者紹介

大島衣恵



能楽師 シテ方喜多流
エリザベト音楽大学非常勤講師
1974年生れ、福山出身
福山市在住

松井彬



能楽師 シテ方喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1946年生れ、和歌山県在住

金子敬一郎



能楽師 シテ方喜多流職分
国総合認定重要無形文化財
1968年生れ、松山出身
埼玉県在住

佐々木多門



能楽師 シテ方喜多流
1972年生れ、盛岡出身
東京都在住

江崎正左衛門



能楽師 ワキ方福王流
国総合認定重要無形文化財
1944年生れ、兵庫県在住

江崎欽次朗



能楽師 ワキ方福王流
国総合認定重要無形文化財
1973年生れ、兵庫県在住

左瀧泰弘



能楽師 笛方森田流
国総合認定重要無形文化財
1966年生れ、京都府在住

吉阪一郎



能楽師 小鼓方大藏流
国総合認定重要無形文化財
1965年生れ、京都府在住

河村大



能楽師 大鼓方石井流
国総合認定重要無形文化財
1960年生れ、名古屋出身
京都府在住

大川典良



能楽師 太鼓方金春流
1973年生れ、千葉県在住

茂山あきら



能楽師 狂言方大藏流
国総合認定重要無形文化財
1952年生れ、京都府在住

丸石やすし



能楽師 狂言方大藏流
国総合認定重要無形文化財
1950年生れ、京都府在住

茂山千之丞



能楽師 狂言方大藏流
1983年生れ、茂山童司改め
京都府在住

| | | | | | |
|--------------|-------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------|
| 定期公演 のご案内 | 第261回 11月17日(日) *全席指定 | 2020年定期公演予定 | | | |
| | 真雛子「花月」……大島 伊織 | 第262回 4月19日(日) | 第263回 6月21日(日) | 第264回 9月20日(日) | 第265回 11月15日(日) |
| | 狂言「文荷」……野村 萬斎 能「松風」……大島 衣恵 | 能「弱法師」……大島 衣恵 能「綾 鼓」……松井 彬 | 能「俊成忠度」……大島 政允 能「海 人」……大島 輝久 | 能「班 女」……大島 衣恵 能「船 橋」……金子 敬一郎 | 能「唐 船」……大島 政允 |

喜多流大島能楽堂
広島県福山市光南町2-2-2
TEL.084-923-2633
FAX.084-923-2633
osimano@orange.ocn.ne.jp
www.noh-oshima.com



後援
広島県教育委員会
福山市
福山文化連盟



お得な鑑賞券 年間共通四枚綴 ¥20,000
年4回公演のチケットを一括でお求めになると¥4,000お得です。
複数でのご利用にもお使いいただけます。

第260回
大島能楽堂定期公演

主催 ■ 喜多流 能の会

一般券: 6,000円 学生券: 2,000円 座席指定料: 2,000円

狂言 清水
茂山あきら

令和元年第三回(通算二六〇回)
大島能楽堂定期公演

九月十五日(日)十二時半始
喜多流大島能楽堂

解説

シテ
後・夕顔の上の霊
前・里女
大島 衣恵

能半部

ワキ(僧) 江崎正左衛門
間(五条辺の者) 増田浩紀

大鼓 河村 大
小鼓 吉阪 一郎

笛 左鴻泰弘

休憩十五分

狂言 清水

シテ(太郎冠者) 茂山あきら

アド(主人) 丸石やすし

後見 増田浩紀

仕舞

融 鐘ノ段 金子敬一郎
佐々木多門

休憩十分

解説

シテ
後・閻魔王
前・鶺鴒使いの霊
松井 彬

能鶺鴒飼

ワキ(旅僧) 江崎欽次朗
ワキツレ(従僧) 大坪 賢明
間(里人) 茂山千之丞

大鼓 河村 大
小鼓 吉阪 一郎

太鼓 大川 典良
笛 左鴻 泰弘

付祝言

終了予定 四時半頃

| | |
|--|---|
| <p>サポーター各位 (五十音順) 温かいお力添えに心より御礼申し上げます。</p> | <p>株式会社 アイシン産業 aishin 福山市神村町 3550-1 TEL 084-934-6615</p> |
| <p>秋山クリニック 広島市安佐南区大町東 2-12-24 TEL 082-870-3322</p> | <p>医療法人 池田医院 社団 修和会 福山市新市町戸手 2121-1 TEL 0847-51-2098</p> |
| <p>Oriental Hotel 福山市城見町 1-1-6 TEL 084-927-0888</p> | <p>KYOEI TENPO 福山市曙町 1-3-17 TEL 084-953-1650</p> |
| <p>コスモ建設株式会社 福山市駅家町万能倉 472-7 TEL 084-976-8270</p> | <p>株式会社 サンネット SUNNET 広島市中区袋町 4-21 TEL 082-248-4100</p> |
| <p>SRホールディングス 尾道市正徳町 29-14</p> | <p>製鐵原料株式会社 尾道市正徳町 29-14</p> |
| <p>株式会社 中冷 広島市西区商工センター 8-9-30 TEL 082-277-5021</p> | <p>H.DAIXA 新道の追求 ものづくりに情を込める アパレルメーカー ハチダイヤ株式会社 福山市新市町戸手 662 TEL 0847-52-5555</p> |
| <p>BACKEN MOZART バックエンモーツァルト</p> | <p>介護と医療、施設と地域の融合を目指す 社会福祉法人 春海会 福山市田尻町 4115 TEL 084-983-5888</p> |
| <p>肥野藤内科医院 広島市東区馬木 2-541-5 TEL 082-899-8777</p> | <p>広島マツダ 広島市南区大洲 4-10-11 TEL 082-286-2328</p> |
| <p>福山電業株式会社 福山市昭和町 6-1 TEL 084-922-6361</p> | <p>福山臨検センター 福山市草戸町 1-23-21 TEL 084-921-2751</p> |
| <p>藤井製パン所 福山市川口町 2-3-4 TEL 084-953-0343</p> | <p>松井法律事務所 岡山市北区蕃山町 3-7 両備蕃山町ビル 4階 TEL 086-221-0221</p> |
| <p>産科・婦人科 松岡病院 福山市宝町 5-32 TEL 084-923-0385</p> | <p>宮崎胃腸科 放射線科 医院 福山市霞町 2-4-3 TEL 084-932-2485</p> |
| <p>無学泰山塾 ESTABLISHED IN 1973 TEL 084-955-8624</p> | <p>メモリアルホール 福山市千田町千田 2493 TEL 084-955-2500</p> |
| <p>Hair Design LOIRE ロアル元町店 TEL 084-932-2633</p> | <p>和田歯科医院 福山市新市町新市 695-2 TEL 0847-52-6480</p> |

曲目解説

半部

はしとみ

晩夏の黄昏時、紫野に住む僧が、夏籠りの修行の間に
仏に献じた花々の供養をしています。そこに見知らぬ
女性が現れ、夕顔の花を供えると、五条辺りの者との
めかして姿を消します。

その夜、僧が五条辺りの廃屋を訪ねると、蔓草の絡ま
る半部戸の陰から、夕顔の上の霊が現れます。夕顔の
花が仲立ちとなった、光源氏との出会いの思い出を
語って懐旧の舞を舞うと、弔いを頼んで、夜明けを待た
ずに半部の内に消えていくのでした。

半部とは、格子の裏に板を張った雨戸のようなもので、
上半分を押し上げて開きます。『源氏物語』夕顔の巻に
取材し、シテは夕顔の花の精とも見えるほど、あくま
でも儚く美しく描かれています。
夕顔の実の
なる蔓を絡め
た、半部屋の作
り物も風情が
あり、可憐な曲
です。



清水

しみず

茶の湯で使う水を、野中の清水で汲んで来いと命じ
られた太郎冠者。今後も命じられては嫌なので、清水
で鬼に襲われたと嘘をつきます。すると主人は、冠者
の置いてきた秘蔵の手桶を、自分で取りに行くとい
言いがかりをします。冠者は先回りして、鬼の面をかぶつ
て脅します。主人は慌てて逃げますが、鬼の声や言動を
不審に思い、引き返して正体を暴こうとします。

鶺鴒飼

うかい

旅の僧たちが、甲斐国石和の里で、怪異の出るとい
う廃屋に宿ります。夜半、鶺鴒の老人が堂に入つて来
ます。僧が殺生をすることをとがめると、老人は、生業
なのでやめられないと答えます。従僧は、以前この近く
でよく似た鶺鴒に宿を借りたことを思い出します。老人
は、その者が、殺生禁断の場所を漁をした罪で水に沈
めて殺され、今も亡魂がさまよっていると言います。
そして、実は自身のことだと明かし、弔いを願って鶺
鴒のわざを見せると、闇に姿を消します。
僧は、河原の石に法華経を書いて供養をします。すると
閻魔王が現れ、鶺鴒の霊が、僧に宿を貸した功德と
法華経の力により成仏したと告げます。
鶺鴒の漁の有様
を演じる、変化
に富んだ(鶺鴒の
段)、閻魔王の
豪壮さと、見所
の多い曲です。

